

CSR報告の考え方

制作方針

明治安田生命は、透明性の高い「社会に開かれた会社」をめざして積極的な情報開示に努めています。その一環として、2006年度から「CSR報告書」を発行、2009年度からは「CSRウェブサイト」を開設し、情報開示を行なってきました。

2013年度より、網羅性を重視したCSRウェブサイトを中心として、お客さまや社会との「絆」を深めるためのCSRへの取組みについてご報告しています。

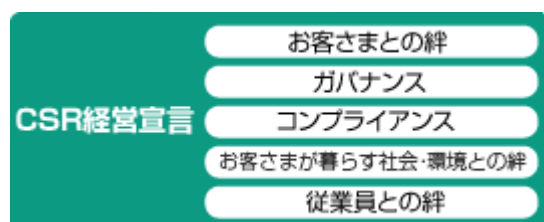
従業員がアフターフォローを大切にする気持ちや社会貢献活動等に取り組む姿勢を取りあげています。また、「CSR経営宣言」の5領域(お客さまとの絆、ガバナンス、コンプライアンス、お客さまが暮らす社会・環境との絆、従業員との絆)の取組みについてご報告しています。

なお、報告内容を検討するにあたり、次のSTEPを経て、報告すべき内容を決定いたしました。

<STEP 1>

「CSR経営宣言」に基づいて「明治安田生命が報告すべきこと」について議論しました。

当社では、CSRとは「社会からの負託、果たすべき役割を正しく認識し、それに応えようとする企業活動」であると考えています。CSR関連情報の開示に際して、「CSR経営宣言」の内容に照らして、報告すべきことについて議論しています。



<STEP 2>

社会の関心事項・要請事項を、ステークホルダーのみなさまとの対話などから確認しました。

CSRウェブサイトの制作にあたって、ステークホルダーのみなさまから寄せられる声などに基づいて、社会の関心事項・要請事項を確認しました。

報告対象組織

明治安田生命保険相互会社を対象としていますが、一部、子会社等の取組みについてもご報告しています。

報告対象期間

2014年度(2014年4月1日～2015年3月31日)を対象としていますが、一部、それ以前の事実や直近の内容についてもご報告しています。

参考にしたガイドライン

GRI(Global Reporting Initiative)「サステナビリティ・レポート・ガイドライン第3版(G3)」

ISO26000「社会的責任に関する手引」

将来に関する予想・予測・計画について

CSRウェブサイトには、明治安田生命保険相互会社の過去の事実だけでなく、将来に関する予想・予測・計画も記載しています。これらの予想・予測・計画は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、不確実性を含んでいます。したがって、将来の事業活動の結果や将来に起こる事象がCSRウェブサイトに記載した予想・予測・計画とは異なったものとなる可能性があります。

掲載内容について

所属名および役職等は、原則2015年7月時点のものです。